



No. 653

茨城県歯科医師会
Ibaraki Dental Association

February

2024
令和6年

2





Contents

デンタルアイ	1
村居 幸夫	
理事会報告	3
会務日誌	4
地区歯科医師会だより	6

表紙写真について

福井県の永平寺は道元禅師が今から780年前に開かれた坐禅修行の道場で曹洞宗の大本山です。歴史や伝統を考えて実際の場所に行くと背筋がピンと伸びる感じがしてきます。

(社) 東西茨城歯科医師会 石本 崇子

災害と感染症への対応



常務理事
村 居 幸 夫

始めにこの度の能登半島地震で亡くなられた方々に哀悼の意を表し、被害を受けた方々の一日でも早い復興を願っています。

正月早々、能登半島地震が発生し、お屠蘇気分が吹っ飛んでしまうほどの衝撃を受けました。年末年始の休暇を利用して、姪の息子が金沢から帰省していましたが、1月3日に自宅の被害状況を確認するために金沢に一時帰宅しました。水道管の破損による漏水で住める状態ではなく、急遽、知り合いの不動産業者に住む部屋を手配してもらったとの事です。

能登半島地震ではインフラにも大きな被害が出たうえ、復旧が進まない状況となっています。その原因は道路の陥没、地滑りなどの土砂災害、家屋の損壊、水道管、電線の破損が各所で発生し、道路が寸断されていることで、被災地へのアクセスが出来なくなっている事によるものです。また、ほとんどの家が雪対策の為に瓦葺きの為、垂直の力には比較的強いが横揺れに弱い構造だという事で被害が拡大したようです。また住民の高齢化が進んでいる事も重なり、状況把握が困難となって、対策が遅れていると考えられます。

防災から10日経った時点でこの原稿を書き始

めています。1月5日時点で金沢市内から現地迄6～10時間かかっていた道路状況も4～8時間程度には改善されてきたとの事です。今後、インフラの復旧が進んでいけばさらなる改善が予想されます。メディアでは、まだ孤立した集落が多く残っていると伝えられています。

DMATは防災直後に現地へ派遣され、活動を開始しましたが、1月9日時点で更なる派遣要請が発出されたとの事です。1月10日午後6時からJMAT茨城の調整会議が開催されましたが、現時点ではまだJMATの派遣は困難なため、DMATの活動が収まり次第、活動できるように準備するという事になりました。

日本歯科医師会からは1月9日付で、石川県・富山県・新潟県・福井県各歯科医師会における人的・物的支援の状況報告が県歯に届き、全県で会員の人的被害が無いとの事。富山県・新潟県・福井県の歯科保健医療活動は各県内での対応が可能との事。支援物資の要請があった福井県宛に、一部は発送し、追加分も手配したとの報告がありました。

石川県は珠洲市・輪島市・能登町・穴水町へのアクセスが非常に困難な状況ですが、避難所への歯科保健医療活動については、歯科支援チームの確保・編成が出来ていて、行政・

DMAT・医師会等の関係機関と連携し、対応していくとの事です。また、支援物資はインフラが復旧するまで石川県歯科医師会館に保管されとの事（歯科診療車については岐阜県・愛知県・福井県に依頼している）。今後は長期にわたる歯科保健医療活動が予想されることから、各都道府県においてもチーム編成、派遣体制を整えておく必要があると思われます。

その後の報道では災害関連死に関するニュースが取り上げられています。日常の生活環境とはかけ離れた状況の中で生活しなければならず、寒い中で不慣れな避難生活は体調のみならず、精神的にも大きな影響を受けるでしょう。またその状況がいつまで続くかも不明な状態の中で、避難者の健康を維持するためには、被災者に寄り添う気持ちを強く持ち、他職種との連携を取りながら、口腔ケアの重要性を説明し、理解して頂くことが求められます。

昨年、ある介護施設で新型コロナが発生し、次々と入所者・介護職員が感染した際、十分な口腔ケアが出来なくなり、1カ月間、施設内の入所者の口腔ケアをガーゼやスポンジでふき取る事だけに絞って行ったという事例が有りました。感染終息後の口腔内所見では多くの入所者に歯肉、粘膜の炎症が見られたとの報告もあります。このような事態を招かぬように、長引く避難所生活の中でも定期的に口腔ケアの診査を行い、口腔状態の悪化を防ぐ為の指導を行う必

要があります。

また避難所では新型コロナ、インフルエンザ、ノロウイルスなどの感染症が多発しやすいため、住環境の清掃・消毒、手洗い、感染者の隔離、ゾーニングなどに十分な配慮が必要です。1次避難所、1.5次避難所、2次避難所と被災者の状態に合わせた生活環境の整備も急がれます。

*原稿を書き終わらないうちに1月15日を迎えてしまいました。

1月13日付で日歯から各都道府県歯科医師会（茨歯会にも）に災害歯科支援チームの派遣依頼が届きました。まず石川県歯科医師会から日歯に派遣依頼が届き、厚労省からも同様の派遣依頼が届いたために各都道府県に派遣依頼を行ったという事です。15日時点で、インフラ整備は初期段階、電気は送電が開始されたが、水道はまだ復旧していない。道路の復旧工事も開始したばかりという状況で、避難所への移動も大変な状況と思われます。金沢市への移動、そこから避難所への移動、宿泊施設・トイレ・水・食料の確保（場合によってはテント・寝袋）、それに加えて寒さ対策など多くの課題を解決してからの支援活動となります。二次被害を出さない為の方策を取りながらの派遣となります。

理事会報告

第10回理事会

日 時 令和5年12月21日（木）午後4時

場 所 茨城県歯科医師会館 役員室

報告者 柴岡 永子

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 監査報告

4. 連盟報告

5. 報 告

- (1) 一般会務報告
- (2) 開業予定の歯科医院について
- (3) 疾病共済金の支払いについて
- (4) 取手市歯科医師会「いい歯の日の催し」について
- (5) 各委員会報告について
医療管理委員会、広報委員会、地域保健委員会、学校歯科委員会、社会保険委員会、専門学校
- (6) その他
令和6年度の診療報酬改定について

6. 協議事項

- (1) 入会申込みの受理について

濱 裕一先生	日立地区	日歯大卒
	2種	承認
滝 洋平先生	日立地区	日歯大卒
	1種	承認
山本 毅先生	珂北地区	九州大歯卒
	1種	承認
平井翔吾先生	東西茨城地区	明海大歯卒
	1種	承認

平山超教先生 土浦石岡地区 広島大歯卒
2種 承認

- (2) 会員の会費免除について
承認
- (3) 令和6年度委員会事業計画及び事業予算(案)について
承認
- (4) 令和5年度第2回地区会長協議会の開催について
承認
- (5) 令和6年度医療安全管理研修会の開催について
承認
- (6) 市民公開講座への後援依頼について【水戸市歯科医師会】
承認
- (7) その他

【今後の行事予定について】

1月18日（木）16時から
第11回理事会

2月15日（木）15時から
第12回理事会

17時から
第2回地区会長協議会

会務日誌

- 12月21日 警察・海保の鑑識関係者と合同で「大規模災害を想定しての歯牙鑑定手順」をテーマに、口腔内所見採取についての実習を行った。
受講者 会員54名、警察35名、海保4名
- 12月21日 警察歯科協議会を開催。令和4年度事業報告・決算報告、令和5年度事業計画・予算について報告を行った。
出席者 榊会長ほか26名
岡田県警刑事部長ほか5名、遠山茨城海上保安部長ほか3名
- 12月21日 第3回業務・会計監査を執行。業務（9月1日～11月30日）、会計（令和5年度現況）について監査を実施した。
出席者 飯塚監事ほか6名
- 12月21日 第10回理事会を開催。入会申込みの受理、会員の会費免除、令和6年度委員会事業計画及び事業予算（案）、令和5年度第2回地区会長協議会の開催、令和6年度医療安全管理研修会の開催、市民公開講座への後援依頼【水戸市歯科医師会】について協議を行った。
出席者 榊会長ほか17名
- 12月21日 四師会災害等連携協定WG会議がオンライン形式で開催され、第10回JMAT茨城研修会の開催企画について協議が行われた。
出席者 村居常務ほか2名
- 12月26日 第2回県医療費適正化計画策定委員会がWEB会議として開催され、第4期茨城県医療費適正化計画（素案）ほかについて協議が行われた。
出席者 榊会長
- 12月26日 第2回県医療審議会（茨城県地域医療構想調整会議合同）がWEB会議として開催され、第8次茨城県保健医療計画の策定ほかについて協議が行われた。
出席者 榊会長
- 12月27日 第2回県国民健康保険運営協議会がWEB会議として開催され、県国民健康保険運営方針に係る取組状況等ほかについて協議が行われた。
出席者 柴岡常務
- 1月10日 第1回情報管理委員会を開催。今後のHPの運営、茨歯会報のデジタル化、SNSによる情報伝達や広報活動について協議を行った。
出席者 小原情報管理部長ほか2名
- 1月10日 四師会災害等連絡調整会議がオンライン形式で開催され、能登半島地震に伴う医療救護回答について協議が行われた。
出席者 村居常務ほか2名
- 1月12日 県医師会の新年賀詞交歓会が水戸プラザホテルにて行われた。

出席者 榎会長

1月13日 第2回介護保険委員会を水戸市内で開催し、令和6年度事業計画について協議を行った。

出席者 堤介護保険部長ほか8名

1月14日 認知症対応力向上研修会をハイブリッド形式で開催。認知症に関する現状と施策について県健康推進課より説明があり、「認知症の人の口を支える視点：断る理由にしないために」と題して東京都健康長寿医療センター歯科口腔外科部長の平野浩彦先生が、「認知症になっても美味しく食べたい！～希望を支えるかかりつけ歯科医の役割と実践～」と題して東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と精神保健研究チーム認知症と精神保健の枝広あや子先生がそれぞれ講演された。

受講者 32名

1月17日 第8回社会保険正副委員長会議を開催。第9回委員会、理事会、審査、疑義、新規個別指導、監査、集团的個別指導、医療扶助のオンライン資格確認について協議を行った。

出席者 大野社会保険部長ほか3名

1月17日 第9回社会保険委員会を開催。疑義、医療扶助のオンライン資格確認について協議した。

出席者 大野社会保険部長ほか18名

1月17日 第5回県医療審議会保健医療計画部会がWEB会議として開催され、第8次保健医療計画における医療提供圏域の設定について協議が行われた。

出席者 榎会長



株式会社岩瀬歯科商会 と 株式会社ウチャヤマ は ヘンリーシャインジャパンイースト株式会社に社名変更いたしました



ヘンリーシャインジャパンイースト株式会社

改めまして、私たちはヘンリーシャインジャパンイーストです！

We try best! -for healthy and white teeth-

事業所案内

宇都宮支店	宇都宮市平出工業団地37-6	TEL:028-613-5858
水戸支店	水戸市白梅2-8-18	TEL:029-225-6543
松戸支店	松戸市幸谷1504-4	TEL:047-345-3131
千葉支店	千葉市中央区浜野町879-1	TEL:043-305-1182
上野支店	台東区台東2-23-7	TEL:03-3832-8241
古河支店	古河市下山町9-60	TEL:0280-30-1582
福島支店	福島市鎌田字卸町4-1	TEL:024-552-1161
世田谷支店	世田谷区玉川台2-11-17-101	TEL:03-5491-7595
練馬営業所	練馬区豊玉北4-14-11 1F	TEL:03-5912-1180
横浜支店	横浜市磯子区中原2-1-19 1F	TEL:045-770-4182
前橋支店	高崎市京目町176-2	TEL:027-350-8241
厚木支店	厚木市酒井2087-14	TEL:046-228-5550
大宮支店	さいたま市見沼区東大宮7-41-1	TEL:048-688-1740
盛岡上堂支店	盛岡市上堂1-6-5	TEL:019-648-2777
盛岡本宮支店	盛岡市本宮6-24-43 1F	TEL:019-635-7750
東大和支店	東大和市立野3-640-1	TEL:042-590-5770
つくば営業所	つくば市花室940-6	TEL:029-863-0720
仙台支店	仙台市若林区荒井5-7-6	TEL:022-794-7066

水戸市歯科医師会 イブニングセミナー報告
統一テーマ：スタッフと共に学ぶ

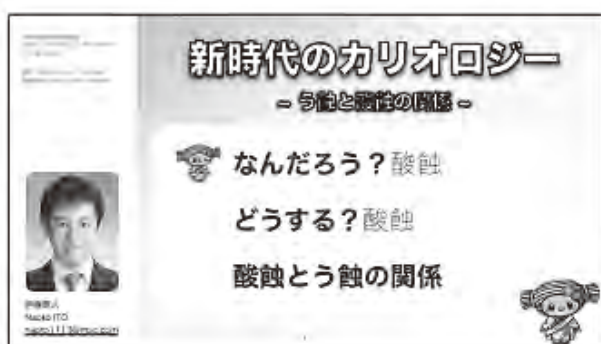


新時代のカルオロジー ～酸蝕とう蝕の関係～

講師：伊藤 直人先生

ORCA・Club22・NMG所属・伊藤デンタルクリニック院長

(社)水戸市歯科医師会 学術委員 岡野 千春



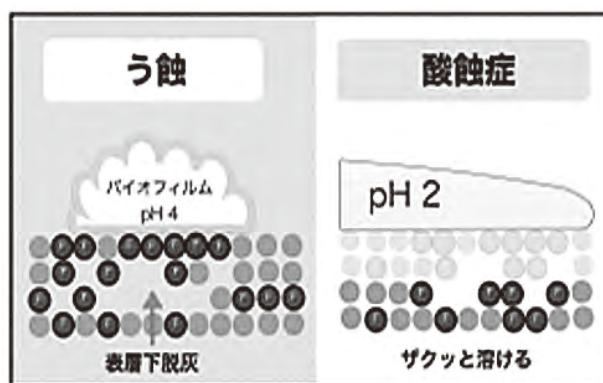
令和5年10月10日（火）に水戸市歯科医師会主催のもと、ZOOM配信によるWEBセミナーが開催されました。

カリエスブックの著者で知られています伊藤直人先生を昨年に引き続きお招きし、本年は「新しい時代のカルオロジー ～酸蝕とう蝕の関係～」という演題でご講演いただきました。今回は口腔三大疾患であるう蝕・歯周病・酸蝕について、酸蝕症のお話とともに、う蝕と酸蝕の密な関係をご紹介します。以下に、本公演の内容を要約してご報告させていただきます。

～酸蝕とう蝕の関係～

・酸蝕症とは

酸蝕症の有病率は「30%」と多く、思っていた



以上だと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、そもそも、酸蝕症とはどのような病気でしょうか。酸蝕症は「細菌ではない酸により、歯が溶ける」というものです。これを改善するためには、患者様への問診が非常に大事になってきます。しかし私たちに知識がなければ、改善のための指導

は難しいどころか、酸蝕症に気がつくことさえできないかもしれません。

酸が歯にどのような変化をもたらすのか、コーラやスポーツドリンクに漬ける実験についてや、様々な飲み物のpHや、酸の種類によって酸蝕能が異なるという点の説明がありました。pHの値と歯が溶ける量は、必ずしも比例しているわけではないようです。例えば、同じ酸性であってもヨーグルトでは歯が溶けないことや、臨界pHは変化するという点なども解説いただきました。

・ヨーグルトは酸性なのになぜ歯が溶けないのか？

臨界pH5.5に対し、ヨーグルトのpHは3.9と酸性度の高い食品です。しかし歯が溶けないと言われるのはなぜでしょうか。まず、そもそも歯が溶けるとは、エナメル質にはハイドロキシアパタイトという結晶があり、これは $\text{Ca} \cdot \text{PO}_4 \cdot \text{OH}$ からできているのはご存知の通りです。それに対して酸は H^+ 、つまり水素イオンが多ければ多いほど、pHはどんどん低くなります。さらに、臨界pHは「接する液の中身で変化する」ものだと説明がありまし

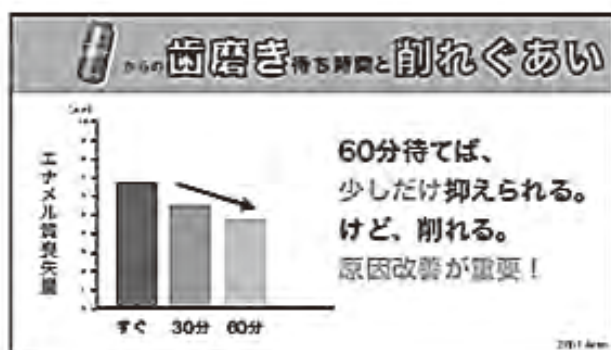
た。これはバイオフィームにも言えることで、接するものの中身により歯が溶ける・溶けないが変わってくるのだそうです。濃い塩水に塩がなかなか溶けないように、カルシウムやリン酸を多く含む液体は歯が溶けにくいとされています。ヨーグルトにはカルシウムとリン酸が豊富なためエナメル質が溶けにくいのです。またチーズも、アルカリ性で食後酸性に傾いたお口の中を中性に近づけお口の中のpHのバランスを保ってくれる作用があります。

・酸蝕症の方のセルフケアについて

「tooth wear」とは、う蝕(虫歯)以外が原因の歯の喪失のことを言います。主に、NCCL・咬耗・erosive tooth wearといったようなものに分類されます。

歯茎の際の部分の歯が削れてしまっている状態のことを、NCCLといいます。主な原因としてあげられるのは、「摩耗」によることであるとされています。

臨床に携わる中で、歯頸部が削れている患者様



をみることがあるのではないのでしょうか。以前は、このような症状の原因は咬合によるもの（アブフラクション）だと考えられていました。しかし現在は、酸蝕と摩耗が加わって起きるものだと言われています。

ケアについては、酸蝕症の場合の歯磨きはどのように行えば良いか、酸蝕症に対してどのようにフッ素が作用するのか、その作用機序からご説明くださいました。また、フッ化カルシウムとフッ化スズ（パーニッシュ塗布）がどう作用していくのかについての解説がありました。

・「う蝕と酸蝕」の関係について

バイオフィームやフッ化物などで説明のつかないう蝕を、皆さんは見たことはありませんか。この点については、酸性の飲み物を摂取し続けることでう蝕になるのか、細菌は酸を好むのかなどの方面から説明がありました。

また、う蝕と酸蝕の組み合わせさった「複合う蝕」とはどういうものなのか、その特徴を知ることによって臨床で抱えていた疑問が解決するきっかけになるかもしれない、と述べていただきました。

最後に、酸蝕症の患者様が酸蝕を改善するために、問診が大切であること、実際に伊藤先生のクリニックではどんな問診をしているのかをご説明



いただきました。

患者に知識が入ったときがう蝕が治るときです、ぜひこれらの知識を先生方に身につけていただき明日からの診療に役立てていただければ幸いです、とまとめて下さいました。

以上、本講演の要旨を報告させていただきました。

第22回歯科医師会市民公開講座



(社)土浦石岡歯科医師会 寺澤 秀朗

去る令和5年10月15日（日曜日）に第22回歯科医師会市民公開講座ウララ講演会が県南生涯学習センターで開催されました。

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類となりましたが、感染症対策のため参加人数の制限をして開催することとなり準備を進めてまいりました。

本公開講座も今年で22回目を迎えることができました。今回の歯科医師会市民公開講座には、約90名と多くの市民の皆様に参加していただきました。



今回の歯科医師会市民公開講座は例年と思考を変えて、初の試みとしてQRコードを使用して、スマートフォンや携帯電話から随時質問を入力可能な「質問フォーム」を活用した質疑応答形式を取りました。

第一部は、「いびき」と“無呼吸”の関わり — あなたの“いびき”は、大丈夫？ となりの“いびき”は、大丈夫？ — と題して、医療法人慶友会 守谷慶友病院 いびき・無呼吸センター長であり筑波大学名誉教授 佐藤 誠先生をお招きしてご講演をいただきました。佐藤先生は

NASAやJAXAからも注目されている筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構 柳沢正史 教授と同じ研究機構勤務で共同研究や研究協力をしており、睡眠医学研究・睡眠医療のスペシャリストです。また、東京オリンピック2020の時に井上康生監督率いる男子柔道日本代表が好成績を残した陰にはオリンピック代表選手のコンディション管理のために睡眠医学の観点から佐藤先生がご尽力されたことを伺いました。

講演会では、ヒトを対象とした睡眠の生理学研究のほか、30年以上に渡る、いびき・睡眠時無呼吸症候群の診療経験をもとに、われわれ医療従事者も知り得ない新事実や新たな治療デバイスの開発について科学的根拠に基づき、参加者が気になっている疑問解決のヒントをわかり易い言葉でお話しをしていただきました。

続いて、第二部は「歯科でもなおる！いびきと無呼吸」と題して、東京医科大学茨城医療センター 口腔外科 顎顔面インプラントセンター教授 松尾朗先生をお招きしてご講演をいただきました。今



年度の公開講座は例年とは思考を変え第一部の佐藤 誠 先生の総論と医学的なアプローチから第二部の松尾 朗 先生に引き継がれ、睡眠医学研究・睡眠医療に対する歯科医学的アプローチへとリレー方式での講演会といたしました。

また、当日のアンケート結果から、佐藤先生や松尾先生に対しての高評価をいただいたことはもとより、この「歯科医師会公開講座」に関しては「質問コーナーもあり、とても丁寧な対応をして頂き感謝しています」や「色々な事が分かったので参加して良かった。分かり易い講演でした」「詳しい講演会で、分かった気がする。聞きごたえがあっ

た」「歯科の手術によって改善するというお話は驚きました」「歯科との関係には興味ありました。質疑応答は、とても良かったです」などここでは紹介しきれないほどの好意的なご意見やリクエストをいただきました。この市民公開講座が市民の方々の口腔内の健康意識の向上のお役に立っていることに喜びを感じました。

今後もわれわれとして情報を発信できるように、より一層の努力をしていきますので皆様からのご指導ご鞭撻の程お願いいたします。

そして、来年度も秋頃に第23回歯科医師会市民公開講座を開催いたします。ぜひ、ご興味のある方はご参加していただければ幸いです。

県西地区地域保健委員会主催講演会 「地球のステージ」開催

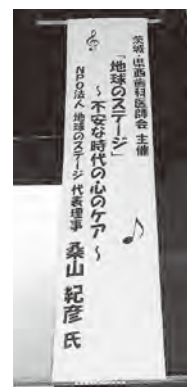


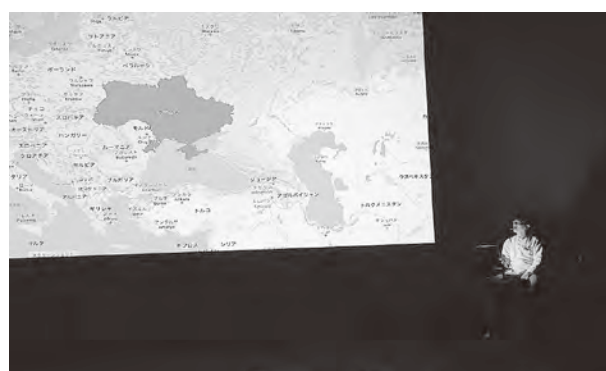
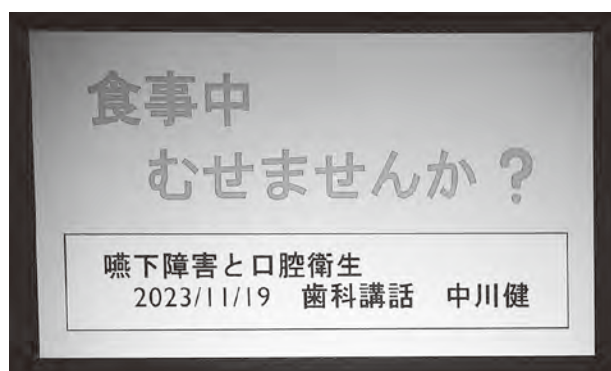
(社)茨城・県西歯科医師会 枝 孝司

去る令和5年11月19日（日）下妻市千代川公民館にて、心療内科医でありNPO法人「地球のステージ」代表の桑山紀彦氏を講師として招聘した、県西歯科医師会主催による講演会「地球のステージ～不安な時代の心のケア～」が開催されました。

令和元年に第一回が開催された同シリーズの講演会は、翌年新型コロナ禍の影響で中止されまし

たが、その後各地域での開催が続き、好評のうちに4回目を迎えることになりました。風もなく穏やかな小春日和となったこの日は、事前申し込みおよび当日希望者を合わせて約150名の参加があり、盛況となりました。





桑山氏の講演に先立ち、第一部として下妻班の中川健先生による「食事中にむせませんか？」をテーマとした歯科講話がありました。主に高齢者の食事中に起こりやすい「むせる」という現象について、その原因および対策について具体的な例や動画を使い、とてもわかりやすい解説がありました。「むせ」という現象は誰しもが経験する起こり得ることであり、会場にいらした参加者の方々も、うなずきながら関心を持って聞いていらっしゃいました。講話の最後には、むせ対策として覚えやすい「うなずきごっくん」というフレーズを皆さんで唱和し、和やかな雰囲気となりました。

桑山氏による「地球のステージ」は、毎回世界で起きている紛争や貧困、環境問題などを題材とした、現地で桑山氏自身が出会った人々の生の姿をオリジナルの歌と映像、語りと写真とで綴る、ライブ感あふれる講演です。毎回、ストックされ

た多くのお話の中から、5～6カ国のエピソードをチョイスして語っていく構成となっています。

今回は、その中でも特に直近で問題となっているイスラエル・パレスチナ紛争において、現地で「まさに今この時」何が起こっているのかを取り上げたエピソードが、大きな注目を集めました。空爆を受ける街、文字通り命がけで現状を世界へ向けて発信しようと懸命にレポートするジャーナリストの姿など、実際に足を運んだ桑山氏や、長く関わりのある現地の方々の姿を生々しく伝えるものでした。それはテレビやネットのニュース映像を見ているだけでは決して伝わらない、非常に緊張感と説得力を持った映像の数々で、現実を目前に突きつけられるようなレポートでした。改めてこの問題について考えさせられる大変貴重かつ有意義な内容でした。

毎回、桑山氏の講演を聞いて感じるのは、現地の人たちと同じ目線に立ってしっかりと向き合い、心のケアを行うことの大切さです。これは、我々歯科医師が患者さんと接する際にも通じる重要なことだと思います。じっくりと話を聞くこと、心に寄り添うことこそ、「治療」以前に必要な医療の根幹となる姿勢であると強く思いました。



有限会社 アイ・デー・エス は、
各種保険の代理店・集金業務
を行っております。

〈損害保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

〈生命保険会社〉

SOMPOひまわり生命保険株式会社

朝日生命保険相互会社

日本生命保険相互会社

大樹生命保険株式会社

明治安田生命保険相互会社

住友生命保険相互会社

第一生命保険株式会社

アフラック生命保険株式会社

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

〈取扱保険商品〉

医師賠償責任保険

サイバー保険

クレーム対応費用保険

所得補償保険

長期障害所得補償保険

家族傷害保険

デンタルファミリー傷害保険

ゴルフアー保険

自動車保険

火災保険

グループ保険（団体定期保険）

小規模企業共済

新規加入、増額変更、何なりとご用命ください。

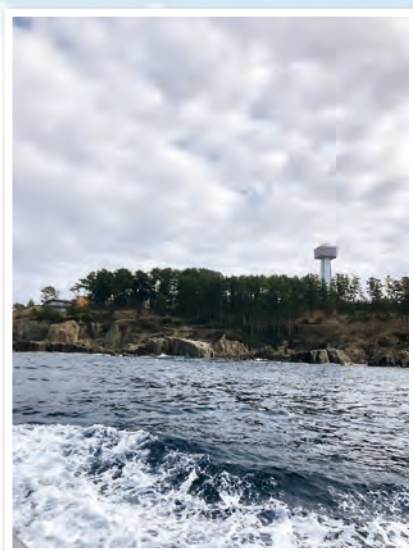
有限会社 アイ・デー・エス

代表取締役 榊 正幸

水戸市見和 2 丁目 292 番地の 1 茨城県歯科医師会館内 Tel:029-254-2826

みんなの写真館

Photo
Gallery



(社) 東西茨城歯科医師会 石本 崇子

会 員 数

令和5年12月31日現在

地 区	会員数(前月比)	
日 立	116	+1
珂 北	143	
水 戸	159	
東西茨城	72	
鹿 行	101	-1
土浦石岡	177	+1
つくば	146	
県 南	176	
県 西	153	
西 南	98	+1
準 会 員	13	
計	1,354	+2

みんなの写真館写真募集！

このページには皆さんからの写真を掲載できます。表紙写真に関連した写真、ご自宅の古いアルバムに埋もれた写真などをお送り下さい。

1種会員 1,111名
2種会員 99名
終身会員 131名
準会員 13名
合 計 1,354名



Ibaraki Dental Association

公益社団法人 茨城県歯科医師会

茨 歯 会 報

発行日 令和6年2月

発 行 茨城県歯科医師会 水戸市見和2丁目292番地の1

電 話 029(252)2561~2 FAX 029(253)1075

ホームページ <https://www.ibasikai.or.jp/>

E-mailアドレス id-05-koho@ibasikai.or.jp

発行人 渡辺 進

編集人 柴岡 永子



この会報には、環境に配慮して植物油インキを使用しております。